

理科の目標
<p>・物の溶け方，振り子の運動，電磁石の変化や働きをそれらにかかわる条件に目を向けながら調べ，見いだした問題を計画的に追究したりものづくりをしたりする活動を通して，物の変化の規則性についての見方や考え方を養う。</p> <p>・植物の発芽から結実までの過程，動物の発生や成長，流水の様子，天気の変化を条件，時間，水量，自然災害などに目を向けながら調べ，見いだした問題を計画的に追究する活動を通して，生命を尊重する態度を育てるとともに，生命の連続性，流水の働き，気象現象の規則性についての見方や考え方を養う。</p>

学習すること	
前期	○ 発芽と成長
	○ メダカの誕生
	○ ふりこ
	○ 台風接近
	○ 花から実へ
中期	○ 天気の変化
	○ 流れる水のはたらき
後期	○ 電流が生み出す力
	○ 人の誕生
	○ もののとけ方

理科の評価

・理科では4つの観点で評価します。			
自然現象への関心・意欲・態度	科学的な思考・表現	観察・実験の技能	自然事象についての知識・理解
自然の事物・現象を意欲的に追求し，生命を尊重するとともに，見いだした決まりを生活に当てはめてみようとする。	自然の事物・現象の変化とその要因との関係に問題を見だし，条件に着目して計画的に追求し，量的変化や時間的变化について考察し表現して，問題を解決している。	問題解決に適した方法を工夫し，装置を組み立てたり使ったりして観察，実験やものづくりを行い，その過程や結果を的確に記録している。	物の溶け方，振り子の運動の規則性，電流の働きや，生命の連続性，流水の働き，気象現象の規則性などについて実感を伴って理解している。
・次のような方法で見していきます。			
発言内容 ノートのまとめ方 プリント テスト 学習態度 実験の様子 研究内容 活動の様子			